

効果的なFP相談を目指して

- 住宅ローンと子供の私学教育の両立を考える
- リタイアメント・プランと相続入門

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

目次

第一章 FPキャプテンの基本動作編

== 借家・自宅購入・私立学校 ==



第二章 FPキャプテンの応用編

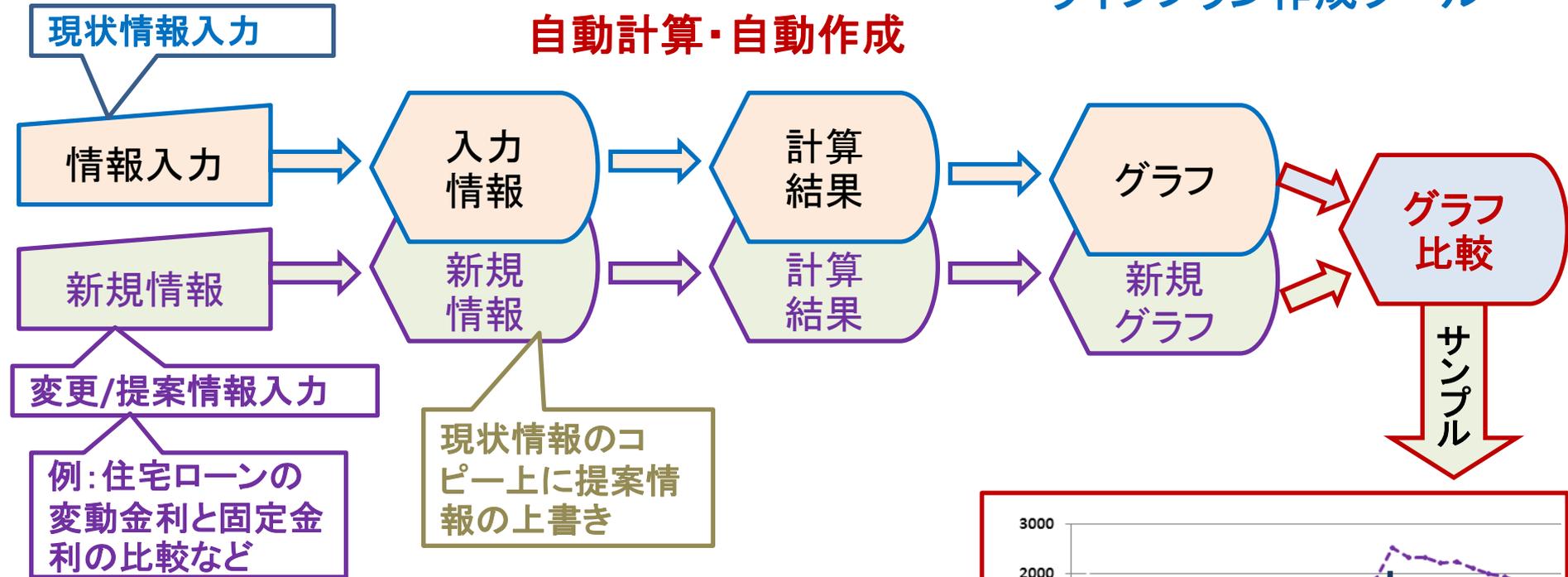
==リタイアメント・プランと相続入門==

- 例題1: 『現状の収支』 ⇒ 収入・教育・年金など
- 例題2: 『夢の実現に向けて』 ⇒ 比較グラフ作成
- 例題3: 『相続税』を確認します
- 例題4: 提案書作成
- 追加説明項目

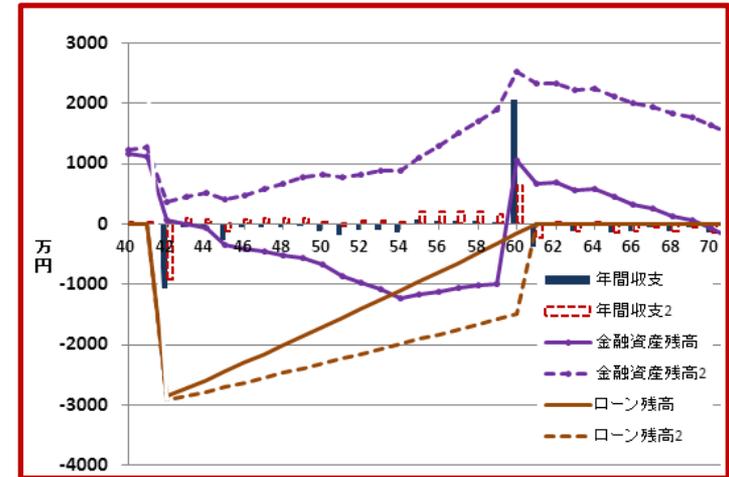
『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



簡単入力で比較グラフを追加表示します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入と支出の把握

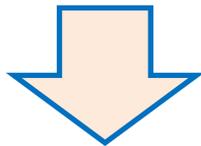
年間収入はいくらですか？ ⇒ 一年間の可処分所得を把握しましょう

- 「給与所得者」と「年金受給者」の「可処分所得」は、「支払金額」から「所得税・住民税」と「社会保険料」を引いた額です。
- 「事業(不動産)所得者」の「可処分所得」は、「事業(不動産)収入」から「所得税・住民税」と「社会保険料」と「必要経費」を引いた額です。

年間基本支出はいくらですか？ ⇒ 一年間の項目毎の支出を把握しましょう

- 「支出項目」に分けた「支出集計表」を作成し、過去一年の「基本支出」を把握しましょう。(基本生活費・教育関連費・住居関連費・保険関連費・自動車関連費・その他)
- 「可処分所得」から過去一年間の「貯蓄額」と、既に把握できている「支出合計」を引いた残額を「使途不明金」として「基本生活費」に追加します。

FPキャプテン



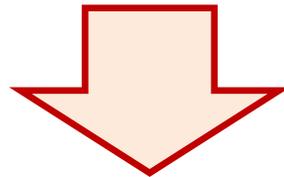
上記情報が無くてもお客様のキャッシュフロー概要を予測できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

大事なお客様を逃がさない工夫

お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
2. FPの提案をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

面談中にグラフが作成できる理由

1. 最低限の入力箇所

2. 自動入力機能

1. 収入（職種による年収予測・勤務年数による年金）
2. 生活費（統計値使用可能・扶養人数自動対応）
3. お子様（教育費・援助資金）
4. 住宅購入（諸経費・メンテナンス費・修繕費）
5. 必要保障額（予備費、加給年金、振替加算、中高齢寡婦加算、経過的寡婦加算）
6. 相続税概算

3. 比較グラフ： 変更箇所の入力で作成

第二章 FPキャプテンの応用編

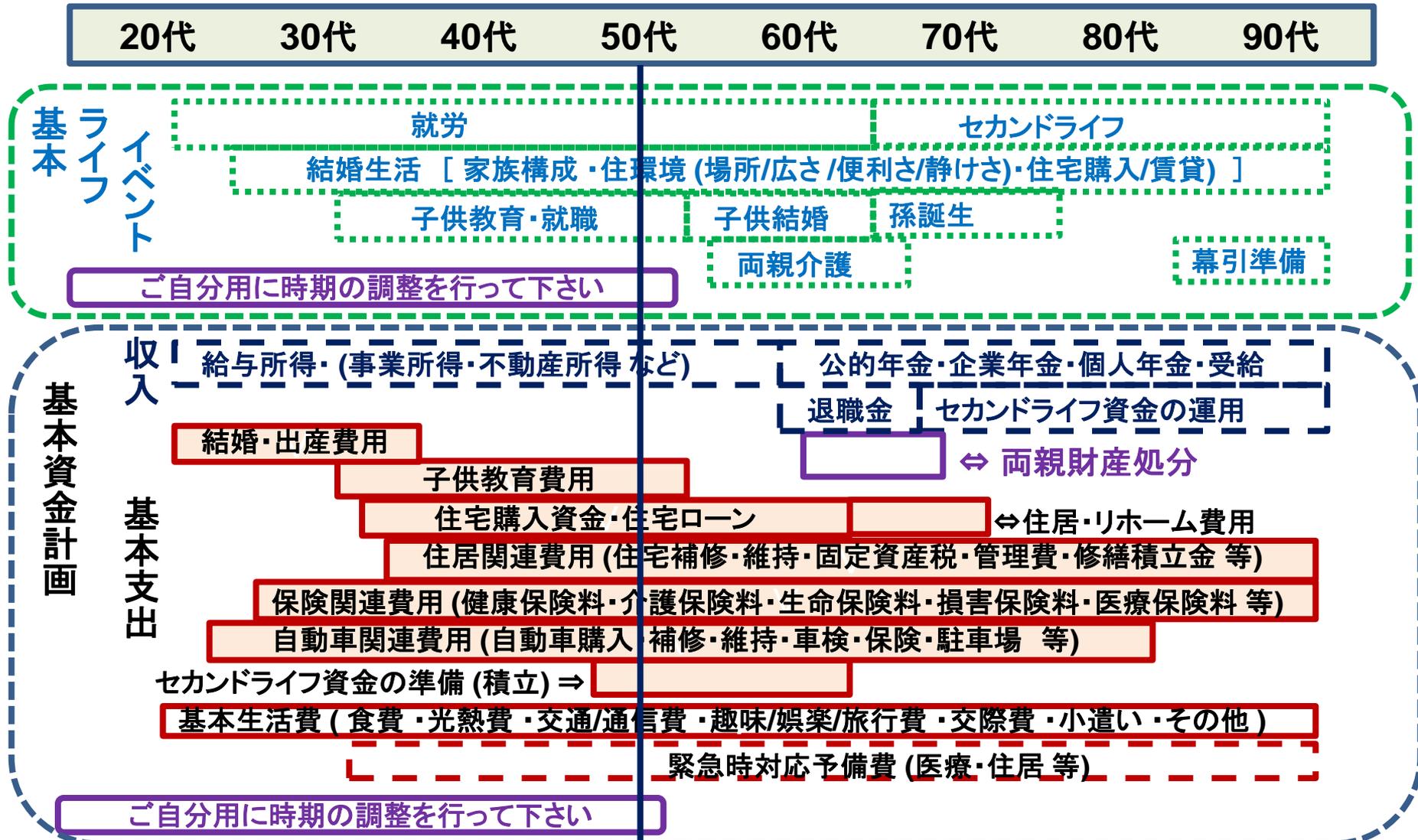
==リタイアメント・プランと相続入門==

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題1：『現状の収支』

収入・教育・年金など

『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『在職中』と『セカンドライフ』の時間比較 ⇒ 例

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
在職 (注1) 就労時間 (拘束時間) = 約10万時間					セカンドライフ (自由時間) = 約10万時間 (注2)		

➤ 注1 (就労時間): 10時間 x 5日 x 52週 x 約40年 = 約104,000時間

➤ 注2 (セカンドライフ): 14時間 x 7日 x 52週 x 約20年 = 約101,920時間



- **健康維持と夫婦円満**が重要です。
- 在職中の色々な**経験**が、セカンドライフの**目標・夢**に活かされます。
- ライフプランの**(追加) ライフイベント 計画表 ***(セカンドライフの**目標・夢**を含む)は、資金的にゆとりのある**在職中**にたてることをお勧めします。(*後述)
- セカンドライフの**資金**は、在職中の**本業**の収入で賄うことが基本です。
- セカンドライフでは、夫婦でいる時間が長くなりますので、夫婦それぞれの居場所を確保し、適度な距離において、お互いの独立性を尊重し、新鮮な感覚で接するようにはいかがですか。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：『基本ライフデザイン』：基本ライフイベント計画表

基本ライフステージの展開にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画表』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。（年末年齢で記入）

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	51歳	50歳	17歳	15歳		
20xb	52歳	51歳	18歳	16歳	車購入	
20xc	53歳	52歳	19歳	17歳	一子 大学入学	
20xd	54歳	53歳	20歳	18歳	自宅 リホーム	
20xe	55歳	54歳	21歳	19歳	二子 大学入学	
20xf	56歳	55歳	22歳	20歳		
20xg	57歳	56歳	23歳	21歳	一子 就職	
20xh	58歳	57歳	24歳	22歳		
20xi	59歳	58歳	25歳	23歳	二子 就職	
20xj	60歳	59歳	26歳	24歳	夫退職(退職金)再就職	
20xk	61歳	60歳	27歳	25歳	車購入	
20xl	62歳	61歳	28歳	26歳		
20xm	63歳	62歳	29歳	27歳		
20xn	64歳	63歳	30歳	28歳	自宅 リホーム	
20xo	65歳	64歳	31歳	29歳	夫再就職退職	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『現状の収支』 ⇒ 収入・教育・年金など

昨年50歳：収入が平均以上の方

FPキャプテン： ライフプラン・セミナー資料

ライフプラン・サンプル

基準年	昨年
-----	----

家族情報	名前	年齢 (昨年)	生年月日	給与情報 * 大企業情報 通信業課長				再雇用 60~64歳	リタイアメント		確定拠出年金(税引後)		
				就職年齢	退職年齢	税込年収	52歳まで		退職金	退職金受領	公的年金	給付額	受給期間(歳)
世帯主 *	A	50歳	省略	23歳	64歳	875万円	昇給3.460%	給料52%	2,955万円	60歳	65歳	52万/年	65~84
配偶者	B	49歳	省略	42歳	60歳	100万円	昇給無し						
第一子	C	16歳	省略										
第二子	D	14歳	省略										

追加収入情報		開始年	終了年	収入年額	内訳
世帯主	A	40歳	90歳	108万円	貸マンションの家賃収入

海外赴任で貯めた資金で貸マンションを購入

進学方針・資金援助関連		教育費 (上昇率:-1%)					結婚資金援助		
		幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	通学方法	年齢	援助額
第一子	C	私立	公立	公立	公立	私立文系	自宅	30歳時	100万円
第二子	D	私立	公立	公立	公立	私立文系	自宅	30歳時	100万円

金融資産残高

前々年残高	残高	2000万円	運用率	0%
-------	----	--------	-----	----

年金

	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
財形年金	30	1.200%	20	51	9	1.000%	10	1.000%
個人年金	42	0.800%	40	60	5	0.800%	10	0.800%

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『現状の収支』 ⇒ 支出

支出

基本生活費	統計値 /年 * 注	60歳後	80.00%	全ての期間の上昇率	0.00%	家族人数反映=1(yes)
-------	------------	------	--------	-----------	-------	---------------

住宅購入

	自宅	貸マンション
取得年	35歳時	40歳時
物件購入費	5000万円	2500万円
借入金額	3500万円	1500万円
借入金利	固定 3.00%	固定 3.00%
返済年数	30年	25年
退職金での返済方法	支払い継続	支払い継続

海外赴任で貯めた資金で貸マンションを購入

		変動率	適用
生命保険など	24万円 /年	0.000%	35歳(4000万円) 64歳まで
		0.000%	65歳(1500万円)90歳まで
リホーム		0.000%	10年後:100万円 20年後:200万円 30年後:100万円 40年後:400万円

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』を開きます

セキュリティーの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能 333311 Version 15.46
113 333311 88888

FPの期待に応える！ ～ライフプラン作成ソフト～

押す

FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑
FPキャプテン 使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに『』『-』『@』『』『/』『/』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

販売: 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

URL: <http://www.fp-kanagawa.com>

E-mail: info@fp-kanagawa.com

開発: ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnrt.ne.jp

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

上書き保存
名前を付けて保存
開く
閉じる

情報

最近使用したファイル
新規作成
印刷
保存と送信
ヘルプ
アドイン
オプション
終了

unlockリターアメント年金1a_fixerror_KFP@993030_...

C:\Users\yiwasaki\Documents\Finance\apply.zip\unlockリターアメント年金1a_fixerror...

アクセス許可

このブックの構成は、シートの移動、削除、追加などの不要な変更を防止するために、ロックされています。

このブックには、データの不要な変更を防ぐためにロックされているシートがあります。

■ 表紙	保護解除
■ メニュー	保護解除
■ 始めに	保護解除
■ 登録	保護解除
■ 簡単	保護解除
■ 収入	保護解除
■ 支出	保護解除
■ 簡単元	保護解除
■ 入力	保護解除
■ 情報	保護解除
■ ロー	保護解除

プロパティ

サイズ	6.38MB
タイトル	タイトルの追加
タグ	タグの追加
分類	分類の追加
関連する日付	
更新日時	今日 10:13
作成日時	2011/03/25 17:47
最終印刷日	今日 10:01
関連ユーザー	
作成者	kfp

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

PC > デスクトップ

デスクトップの検索

整理 ▾ 新しいフォルダー

① デスクトップを選ぶ

名前	更新日時	種類
2013-10-10_Cruise_by_TG1 - ショートカット	2013/11/21 22:17	ショ
2013-10-10_Cruise_by_WX200 - ショート...	2013/11/21 22:17	ショ
20141211_私の想い_TVK説明資料 - ショート...	2014/12/11 10:11	ショ
airset2-2015	2013/07/30 14:37	ショ
Desktop	2014/05/15 18:36	ショ
Finance - ショートカット	2013/09/18 10:05	ショ
trip-detail-for-PC - ショートカット	2013/11/22 10:02	ショ
パブリック - ショートカット	2013/08/10 11:34	ショ

ファイル名(N): リターアメント年金_KFP@993030_お試し版-KSG@拡張.xlsxm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsxm)

作成者: kfp タグ: タグの追加

② 先頭に適切な名前を追加

③ 押す

保存(S) キャンセル

開発: ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnrt.ne.jp

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『メニュー』 ⇒ 『簡単』の矢印を押す

注:『メニュー』がQ&Aの版、またはメニューをスキップしている版もあります

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 333311 Version 15.46
113 333311 88888

印刷 

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。

ファイル名に新たに「_」「-」「@」「.」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。

当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒ 

左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

FPキャプテンの使用方法

簡単の矢印を押して使用開始します

【メニュー】

初期設定値 (インターネット接続 して下さい)

内容	下記の矢印	タブ	シート名
家族構成、職種などの入力 [必須]			簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]			収入
支出関連 (生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]			支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]			入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示			図
ローン関連の表示			ローン
総収支などの表示			総収支
通常使用しません			

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。 [「ここ」](#)

ご連絡

(WEB環境でご使用下さい)

[お問い合わせフォーム](#)

【FPキャプテン・使用許諾契約】

【FPキャプテン・利用規約】

【FPキャプテン・改訂情報】

ご使用に当たり上記の文字をクリックして、【使用許諾契約】、【利用規約】、【改訂情報】などの全条項にご同意願います。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『簡単』 ⇒ 年齢・職種番号の入力

職種番号は赤矢印で詳細番号を把握する

簡単作成用 注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません 印刷

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象)

家族構成・職種 基準年 2014 基準年:昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	達也	奈々	基準年末	佐奈	大空	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	50	49	年齢(歳)	16	14	-1	-1	-1
	職種番号(赤を押す)	年齢記入後押す							

肌色部分に情報を入力します 年齢は基準年(昨年)末時です ご家族がない個所は『-1』を入力します
赤矢印を押して**職業番号一覧表**から職業番号を入力し、その右側の緑の矢印で返ります。

コメント記入欄 最初の2行は『情報』シート・タブに表示します

『収入』へお進みください 注1:以下『現状』を『例1』または『Input』と表示する場合があります
注2:説明資料は『始めに』にあります

『収入』へお進みください

次に進む 『メニュー』へ 『収入』へ 『支出』へ 『入力』へ 『図』へ

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい 印刷

現状
(例1)

注:当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているので参考値として下さい。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『簡単』 ⇒ 職種番号入力 緑矢印を押す

職種番号

注: 職種に対する年収と昇給率の統計値の入手には最善を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。 職種番号(4桁)を使用する場合はこの点をご承知下さい。

↑ 職種番号は4桁です。

職種番号記入後押す

4桁	本人	配偶者	現状へコピー
職種番号	2206	4504	

緑の矢印を押して現状にコピーし返ります

印刷

一般の産業の場合			
『1000』の位選択	男女計	1xxx	
	男性	2xxx	
	女性	3xxx	
『100』の位選択	全体	1xx	常用労働者
	大企業	2xx	1000人以上
	中企業	3xx	100~999人
	小企業	4xx	10~99人
『1と10』の位選択			
職種番号	名称		
01	産業全体		
02	鉱業・採石業・砂利取得業		
03	建設業		
04	製造業		
05	電気・ガス・熱供給・水道業		
06	情報通信業		
07	運輸・郵便業		
08	卸売・小売業		
09	金融・保険業		
10	不動産・物品賃貸業		
11	学術研究・専門・技術サービス		
12	宿泊・飲食サービス業		
13	生活関連サービス・娯楽業		
14	教育・学習支援業		
15	医療・福祉		
16	複合サービス事業		
17	一般に分類されないもの		
18			
19			
20			

公務員その他の場合			
職種番号	種類	職業	
5000	共済年金	共済年金受給者用の印	
5001	国家公務員	行政職	
5002	地方公務員	一般行政職	
5003	地方公務員	高等学校教諭	
5004	地方公務員	小・中学校教諭	
5005			
5006			
5007			
職種番号	種類	職業	25歳時年収
4001	一般	事務1	年収400万円
4002	一般	事務2	年収350万円
4003	一般	作業1	年収300万円
4004	一般	作業2	年収250万円
4005	一般	作業3	年収200万円
4006			
4007			
職種番号	種類	職業	年収
4501	派遣:厚生保険	昇給無し	年収320万円
4502	派遣:厚生保険	昇給無し	年収250万円
4503	派遣:厚生保険	昇給無し	年収200万円
4504	非正規	アルバイト	年収100万円
4505	非正規	パート	年収80万円
4506			
4507			
無職の場合は【ブランク】にして下さい			

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『収入』 ⇒ 昨年末預金高の入力

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷



(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象)

収入と金融資産

基準年 2013

基準年:昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(既に統計値が入っている場合は、必要に合わせて置き換えて下さい。) 緑色は任意入力。縦棒線は自動計算項目

収入・昇給率・退職金がかかっている場合は下記の緑部分に入力します。記入がない場合は職業番号から統計値で計算します

現状
(例1)

	本人	配偶者		
収入			現在と将来の給料額から昇給率を求める概算計算で求める ⇒	↓
基準年・税込年収(万円)			昇給最終歳	52
昇給率			昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しません	
退職金率:額(-1:統計値)	-1.0	-1.0	60歳時率	65%
			60歳の59歳の収入に対する率です	
			退職金平均支払率は(2.6倍/年収)です。基準年に退職の場合は税込額を入力下さい。	
			給与年収計算は64歳までです	

金融	金融資産	基準年末残	利率
	単位:万円	2,000	0.000%

基準年末における金融資産の記帳残高が『0』の場合は、再度『0』を記入(単位:万円)。

基準年末における金融資産の記帳残高(単位:万円)。預貯金・株式・債券・投資信託・外貨商品など全てを含みます。

昇給最終歳と60歳時率は夫婦同時適用です

基準年末における金融資産残高 (単位:万円)

基準年末における金融資産の記帳残高

預貯金・株式・債券・投資信託・外貨商品など全てを含みます

基準年末における金融資産の記帳残高が『0』の場合は、再度

『0』を記入。初期値は0.00001で金融資産残高を計算します

注1:以下『現状』を『例1』または『Input』と表示する場合があります

注2:説明資料は『始めに』にあります

『支出』へお進みください

次に進む	『メニュー』へ	『簡単』へ	『支出』へ	『入力』へ	『図』へ
------	---------	-------	-------	-------	------

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい印刷

注:当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているので参考値として下さい。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『支出』 ⇒ 支出の入力

簡単作成用

注:『ライフプラン通常作成版』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

印刷

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。緑の部分はオプションです

支出関連

基準年 2014

基準年: 昨年末を計算の基準とします。

1月1日～12月31日で計算します

計算は開始年・終了年を含みます

出力の金額は該当年の年末の額です

肌色部分に入力。(現行家賃を修正しなければ自宅購入の場合において、その前年を入れます。) 緑色は任意入力。棒線は自動入力項目

基本生活費とは食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等を指します。

基本生活費が『0』の時は統計値を使用します。退職後の基本生活費は修正しなければ80%になります。

人数反映が『1』の時は、家族数による統計値割合を乗じます。人数反映が『0』の時は、家族数に関係なく基本生活費を使用します。

保険料は自動車以外の額を入力します。(保険料が2種類以上にわたる場合は入力画面で追加入力が可能です)

自動車関連費の年額を入力するとそれに見合った自動車を購入します。(変更は入力画面で行います) 緑色の横棒線を追加表示

その他支出には、毎年発生する決められた支出の合計を入力します。

住宅購入する場合の情報を入力します。今後の予定分でも過去の分でも入力します。住宅を購入しない場合は何も入れません

現状 (例1)

支出	基本生活費(万円:年)	60歳後	0	変動率		人数反映	1			
	現行家賃 年額:万円	最終年	34							
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
			24							

住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		5,000	1	35	3,500	3.000%	30	250	50

『図』へお進みください

次に進む	メニューへ	『簡単』へ	『入力』へ	『情報』へ	『図』へ
------	-------	-------	-------	-------	------

注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

印刷

注:当EXCELは可処分所得を基準値として昇給・税額・社会保険等を概算で計算している為、多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用しているので参考値として下さい。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』 ⇒ 保険・資産残高などの詳細入力

基準年が2014年の時の計算です

(給与所得者 20歳～64歳で年収が120万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです

教育

詳細作成用	山田様	1964	基準年	2014	本人年齢	60	西暦	2024	
1月1日～12月31日で計算します				計算は開始年・終了年を含みます				出力の金額は該当年の年末の額です	
家族	家族	達也	奈々	無しは-1歳	佐奈	大空	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	50	49	年齢(歳)	16	14	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	875	100	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得								1

2015年7月1日			
教育	幼歳	4	
教育番号	幼	小	中
佐奈	11	2	3
大空	11	2	3
第三子	11	2	3
子(父)	11	2	3
子(母)	11	2	3
配偶者所得	昇率	昇終	%60歳
正規雇用	0.00%	59	100%
公的年金	本人	配偶者	
公的年金受取額			
厚生(1)/共済(2)	1	1	
男(1)/女(2)	1	2	
今回仕事開始年	23	23	
退職・掛金終了(歳)	64	64	
年金開始年齢	65	65	
参考年齢 予備欄	65	65	
早生まれ(1)	0	0	
加給年金 c 万円	-1	0	
振替加算 c 万円	0	-1	

本人の年収が120万円以上の方を対象				昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない				申告開始	104	
収入	収入関連	昇給率	今後	3.460%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配付60歳時	0%
		退職など	60歳時率	52%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
	一時的	①西暦年齢		額(万円)		②西暦年齢		額(万円)		
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人	50	1	90	108	夫婦				

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	1.200%	20	51	9	1.000%	10	1.000%
	保険・年金2		42	0.800%	40	60	5	0.800%	10	0.800%
	保険・年金3									
保険	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	35	65		
	単位:万円	0	2,000	0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年	64	90		
					保険金額	4,000	1,500			
					保険変動率					

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

現状



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』 ⇒ 支出の詳細入力

(例1)

支出

基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0	現行家賃	年額:万円	0	最終年	34	
首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	自動車関連費	変動率	年額(万円)	0.000%	0	
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	その他支出	変動率	年額(万円)	0.000%	0	
	0.000%	24	0		0.000%	0			
支出関連	その他	①西暦:年齢		年額(万円)		②西暦:年齢		年額(万円)	
支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
保険 #1					保険 #2				
車購入 #1	2016	9	2039	0	車購入 #2				
車固定費#1					車固定費#2				
車検費 #1					車検費 #2				
趣味					電気製品				
国内旅行					海外旅行				
その他 #1					その他 #2				
その他 #3					その他 #4				
その他 #5					その他 #6				
その他 #7					その他 #8				

ローングループ『1』を入力中

住宅	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		5,000	1	35	3,500	3.000%	30	250	50
	金利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
	新期間:前年末返済額(万)								
	その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)	その他ローンの諸経費は物件価格に追	
		2500	1	40	1500	3.000%	25		

注:変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り)後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分は注:家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金、平均余命、国民年金、厚生年金等の平均受給額などの統計値の入手には最善を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。

『図』の矢印かシートタブを押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『収入・支出・年間収支』

収入・支出・年間収支

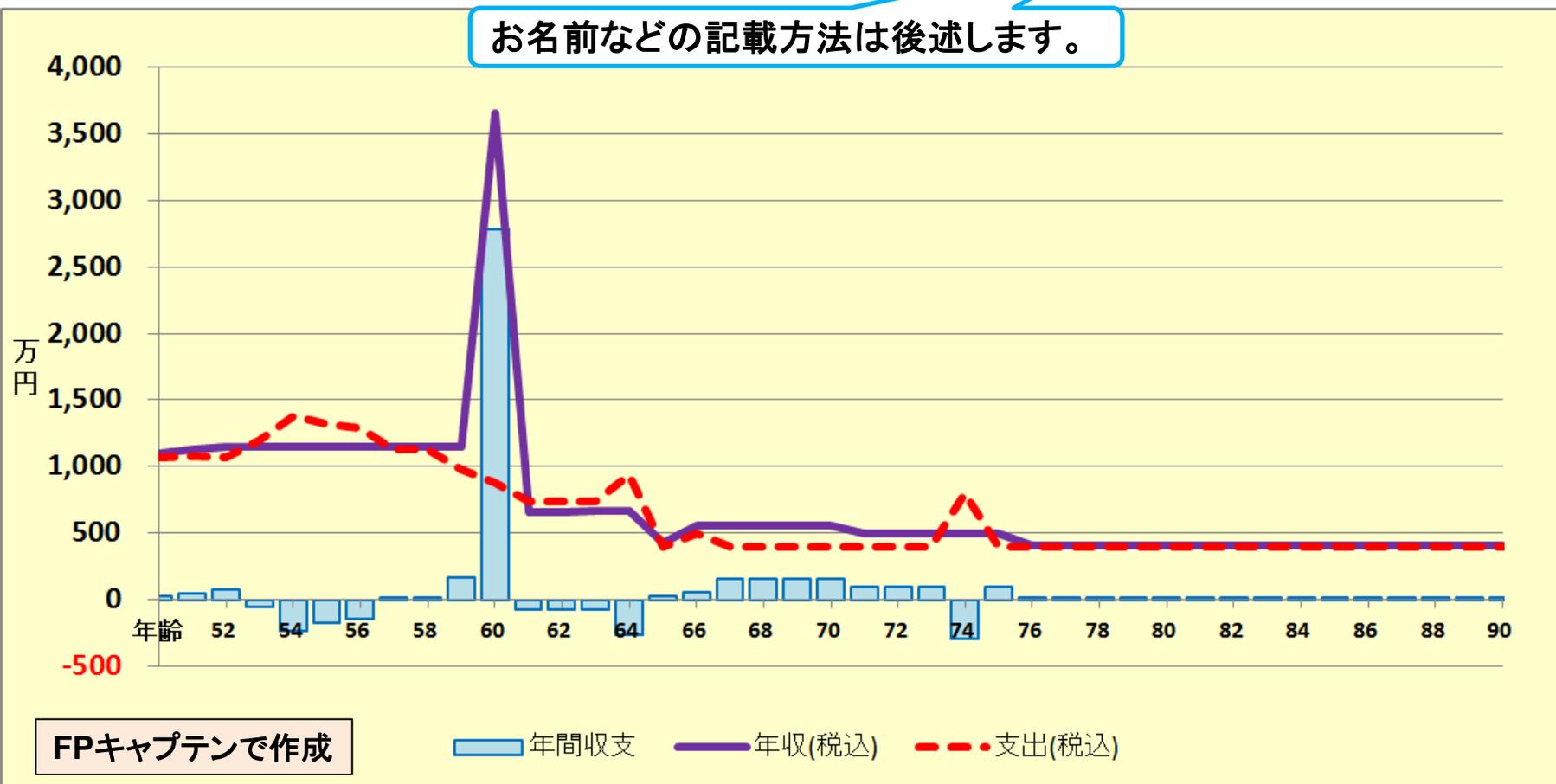
現状(例1)税込

作成者 木村太郎

山田様

2015年7月1日

お名前などの記載方法は後述します。



右側の矢印を押して他のグラフを確認します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『現状：金融資産』

次に進む⇒

『簡単』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』

現状：収支と金融資産

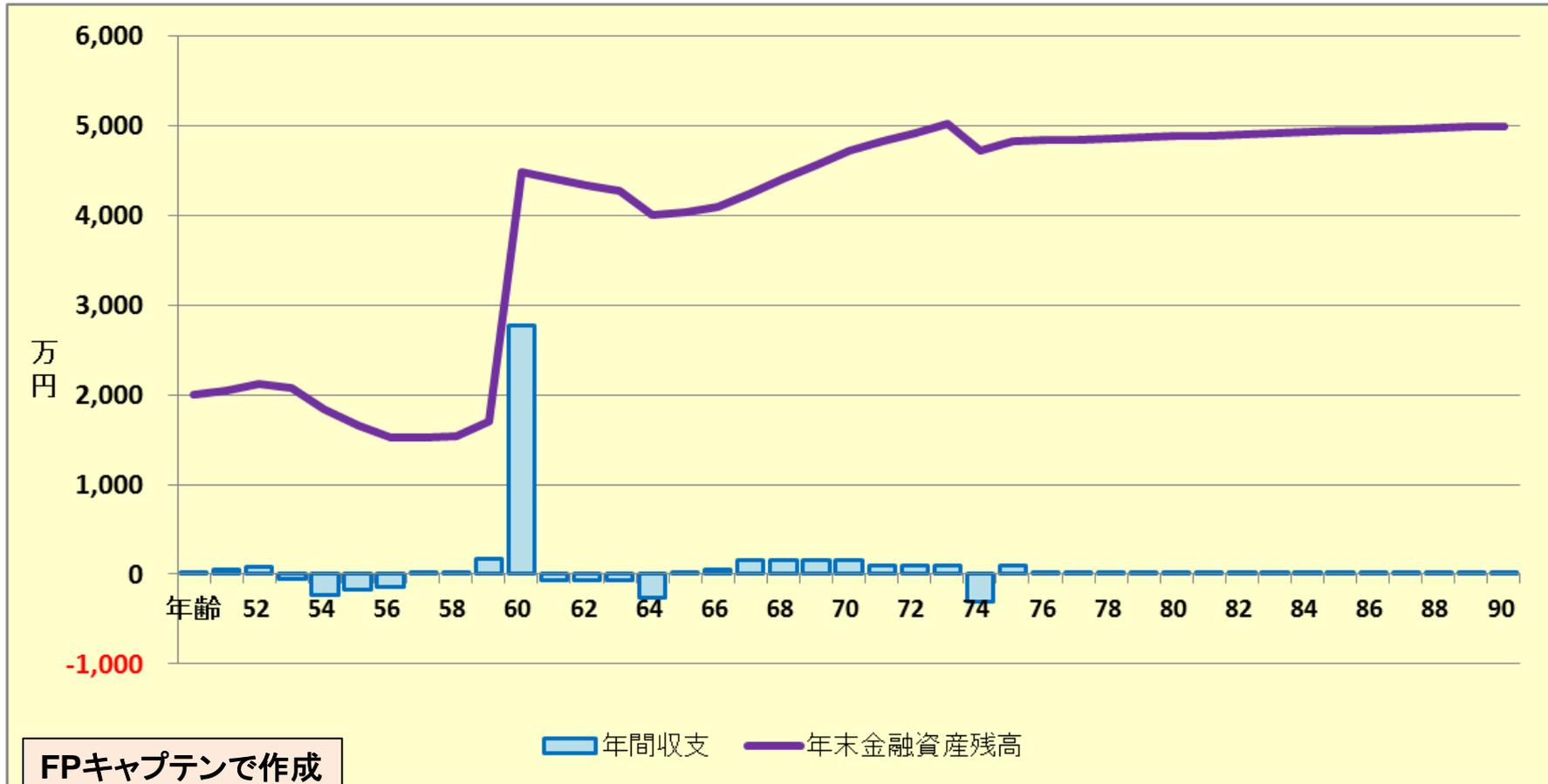
ローンの矢印を押します。

作成者 木村太郎

山田様

2015年7月1日

右側の矢印を押して他のグラフを確認します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『現状：ローン返済状況』

次に進む⇒

『簡単』へ

『入力』

『図』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情』

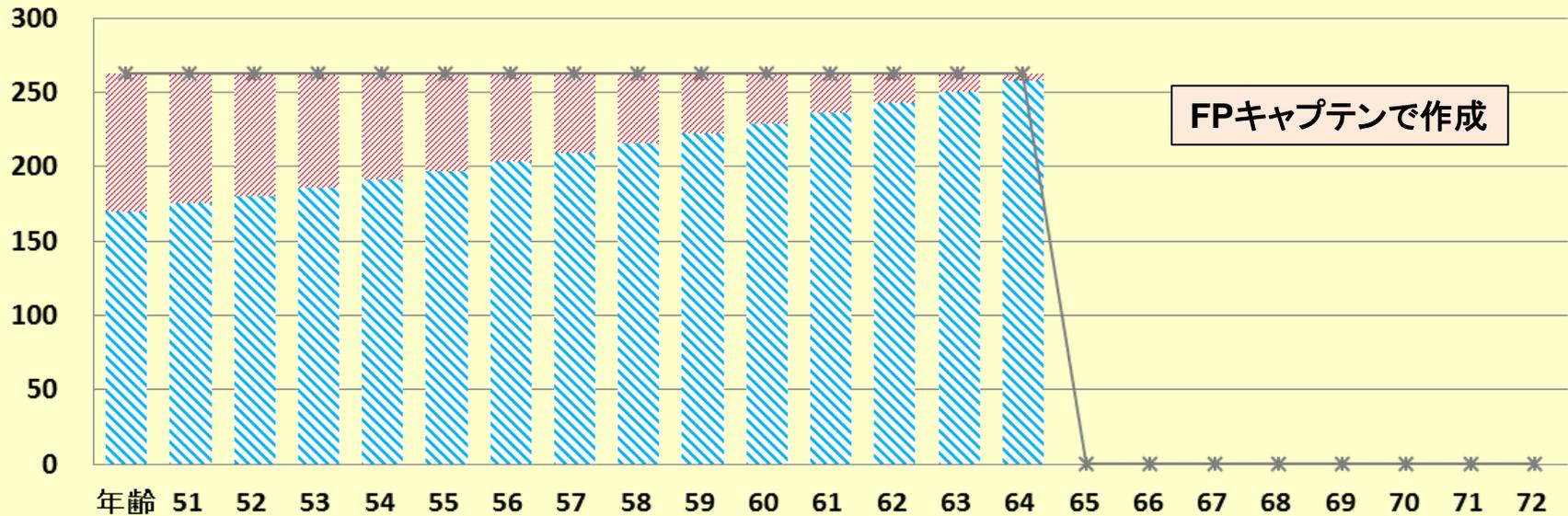
印刷

キャッシュの矢印を押します。

山田様

太郎

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位：万円



FPキャプテンで作成

FPキャプテンで作成

例1: 元金返済 (blue hatched) 例1: 支払利息 (red hatched) 例2: 返済額 (grey asterisk)



表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2 1

他: 返済額 1

西暦=1 2

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『現状: キャッシュフローの表示』

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』	『情報』へ	印刷							
現状(例: Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位: 万円)			山田様	2015年7月1日	行番号表示	作成者							
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定	1子高	2子高	1子文	2子文							退職			
収入	可処分所得 達也様	3.460%	651	669	688	688	688	688	688	688	688	688	389	391	393
	可処分所得 奈々様	0.000%	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0	0	0
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,852	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108	108
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58	58
	収入合計(可処分所得)		870	889	896	896	896	896	896	896	896	896	3,448	557	559
支出	基本生活費	0.000%	361	361	361	361	361	361	355	355	351	294	294	294	
	住居費(ローン以外)	0.000%	50	50	50	50	250	50	50	50	50	50	50	50	
	教育費	0.000%	84	84	77	216	191	330	306	153	153	0	0	0	
	保険料	0.000%	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	
	自動車関連費	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	60	60	40	40	40	40	40	40	40	40	40	0	0
	支出小計1		579	579	553	692	867	806	781	622	622	465	408	368	368
	ローン返済代+諸費用		262	262	262	262	262	262	262	262	262	262	262	262	262
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計		842	842	815	954	1,129	1,068	1,044	885	885	727	671	631	631	
年間収支	1,971	29	47	81	-58	-233	-172	-148	11	11	169	2,777	-74	-72	
年末金融資産残高	2,000	0.000%	2,000	2,047	2,128	2,070	1,837	1,665	1,517	1,528	1,540	1,709	4,486	4,412	4,340
ローン残高(年末)		2,997	2,822	2,642	2,456	2,265	2,068	1,864	1,655	1,439	1,217	988	752	509	
児童手当受給額+すまい給付金	万円	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題2: 『夢の実現に向けて』

比較グラフの作成

夢

自宅修繕	購入年⇒		1999	
購入年後	10	20	30	40
費用:万円	100	200	600	100

支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
家族旅行	55	1	55	100
海外旅行	62	2	64	80
夫婦クルーズ	60	1	60	100

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例2: 『基本ライフデザイン』: 計画の追加 ⇒ 変更

今後15年の計画を記入します。(年末年齢で記入)

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	51歳	50歳	17歳	15歳		
20xb	52歳	51歳	18歳	16歳	車購入	
20xc	53歳	52歳	19歳	17歳	一子 大学入学	
20xd	54歳	53歳	20歳	18歳	自宅 リホーム	
20xe	55歳	54歳	21歳	19歳	二子 大学入学	家族 記念旅行
20xf	56歳	55歳	22歳	20歳		
20xg	57歳	56歳	23歳	21歳	一子 就職	
20xh	58歳	57歳	24歳	22歳		
20xi	59歳	58歳	25歳	23歳	二子 就職	
20xj	60歳	59歳	26歳	24歳	夫退職(退職金)再就職	夫婦 記念クルーズ
20xk	61歳	60歳	27歳	25歳	車購入	
20xl	62歳	61歳	28歳	26歳		夫婦 海外旅行
20xm	63歳	62歳	29歳	27歳		
20xn	64歳	63歳	30歳	28歳	自宅 リホーム(大修繕)	夫婦 海外旅行
20xo	65歳	64歳	31歳	29歳	夫再就職退職	

赤字斜体は追加項目

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『夢を具現化しましょう:金融資産』

(例2)

基本生活費(万円:年)	0	60歳後	0						
首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	現行家賃	年額(万円)	0	最終年	34	
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)
	0.000%	24	0		0.000%	0		0.000%	0
支出関連	その他	①西暦:年齢	0	年額(万円)	0	②西暦:年齢	0	年額(万円)	0

支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)	支出関連	開始年	間隔:年毎	終了年	年額(万円)
保険 #1	0	0	0	0	保険 #2	0	0	0	0
車購入 #1	2016	9	2039	0	車購入 #2	0	0	0	0
車固定費#1	0	0	0	0	車固定費#2	0	0	0	0
車検費 #1	0	0	0	0	車検費 #2	0	0	0	0
趣味	0	0	0	0	電気製品	0	0	0	0
国内旅行	0	0	0	0	海外旅行	62	2	64	80
家族旅行	55	1	55	100	夫婦クルーズ	60	1	60	100
その他 #3	0	0	0	0	その他 #4	0	0	0	0
その他 #5	0	0	0	0	その他 #6	0	0	0	0
その他 #7	0	0	0	0	その他 #8	0	0	0	0

収入年			
その他年金(可処分所得)	年額	0	0
	開始	65	65
	終了	111	111
相続時			7
副収入夫婦	相続時妻へ移管		
収入関連	副・一時	個年金・他	
変動率	0.000%	0.000%	
配偶者老齢年金	開始年(85)	65	
基本生活	現役	退職	年齢
生活レベル	2	5	60
変動			0.0
金融利回り詳細	初年:2015	年	
金融資産	分配	金利	分配
安全優先	100%	0.0%	100%
中間	0%	0.0%	0%
利回優先	0%	0.0%	0%
車購入費	20	30	40
学費修正費	小	中	高
年額(万円)			120
			自宅
			国公
増減額	0	0	0
0	0	0	0
自宅修繕	購入年⇒	1999	
購入年後	10	20	30
費用:万円	100	200	600
			100

1 NEXT ローングループ『1』を入力中、『2』に移る

住居	自宅購入(ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		5,000	1	35	3,500	3.000%	30	250	50
	金利利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
		0	0.000%	0	0.000%	0	0.000%		
	新期間:前年末返済額(万)		0		0		0		
	その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)		
		2500	1	40	1500	3.000%	25		

※他のローンの諸経費は物件価格に追加してください

特退企健保 0 0

図の矢印を押します。

注:変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り後は利息返済を優先)または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化は注:家計の収入と支出、授業料、教育費、学習費、最低賃金、平均余命、国民年金、厚生年金等の平均支給額。この入手には最善を尽くしていますが、実際とは異なる場合があります。統計値を使用する場

次に進む 『簡単』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『現状：状況把握』

次に進む⇒

『簡単』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

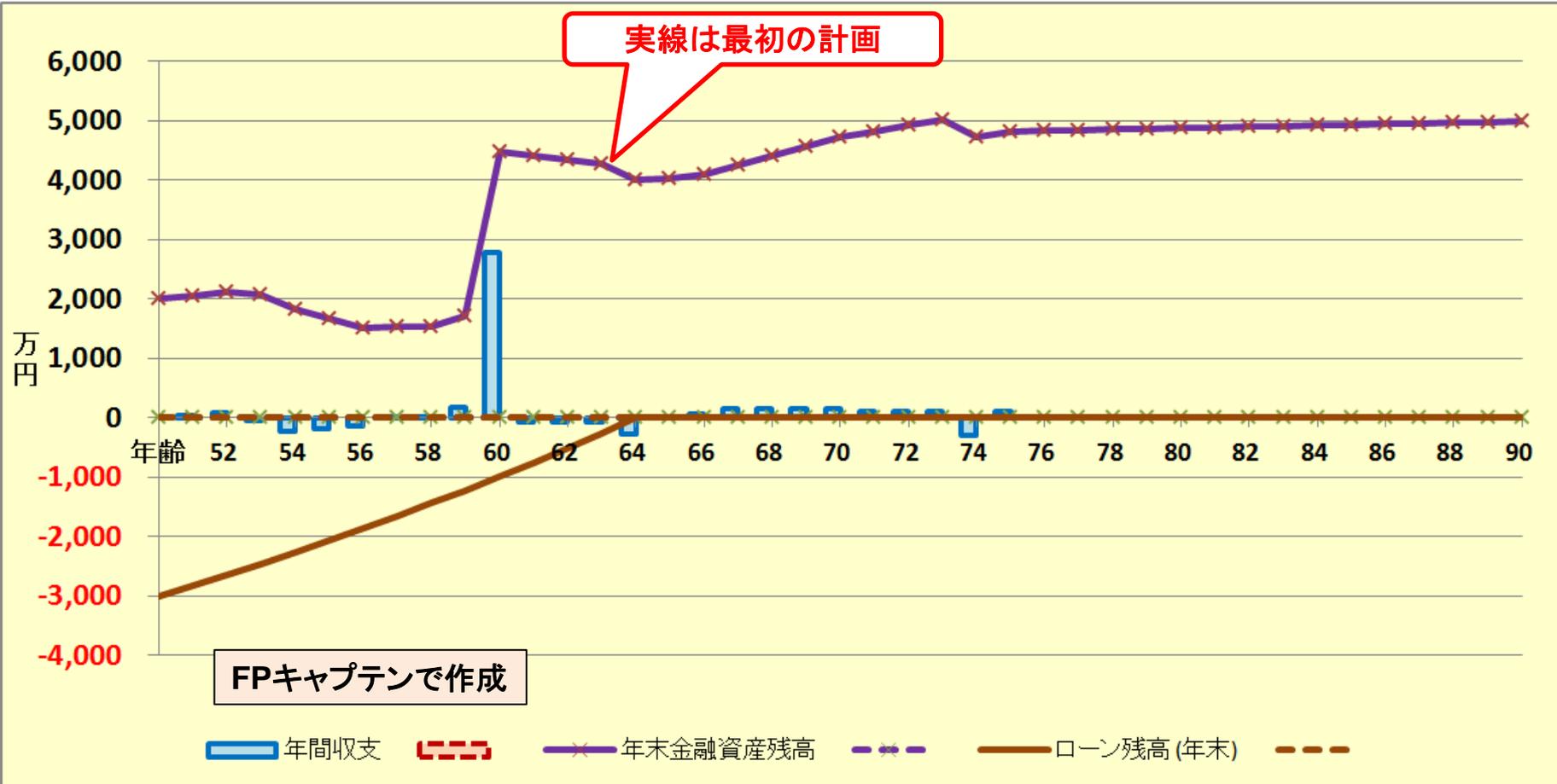
『情報』

キャッシュフローチャート 一括比較

山田様

2015年7月1日

印刷



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『変更:夢の計画との比較』

次に進む⇒

『簡単』へ

『入力』

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』

キャッシュフローチャート 一括比較

山田様

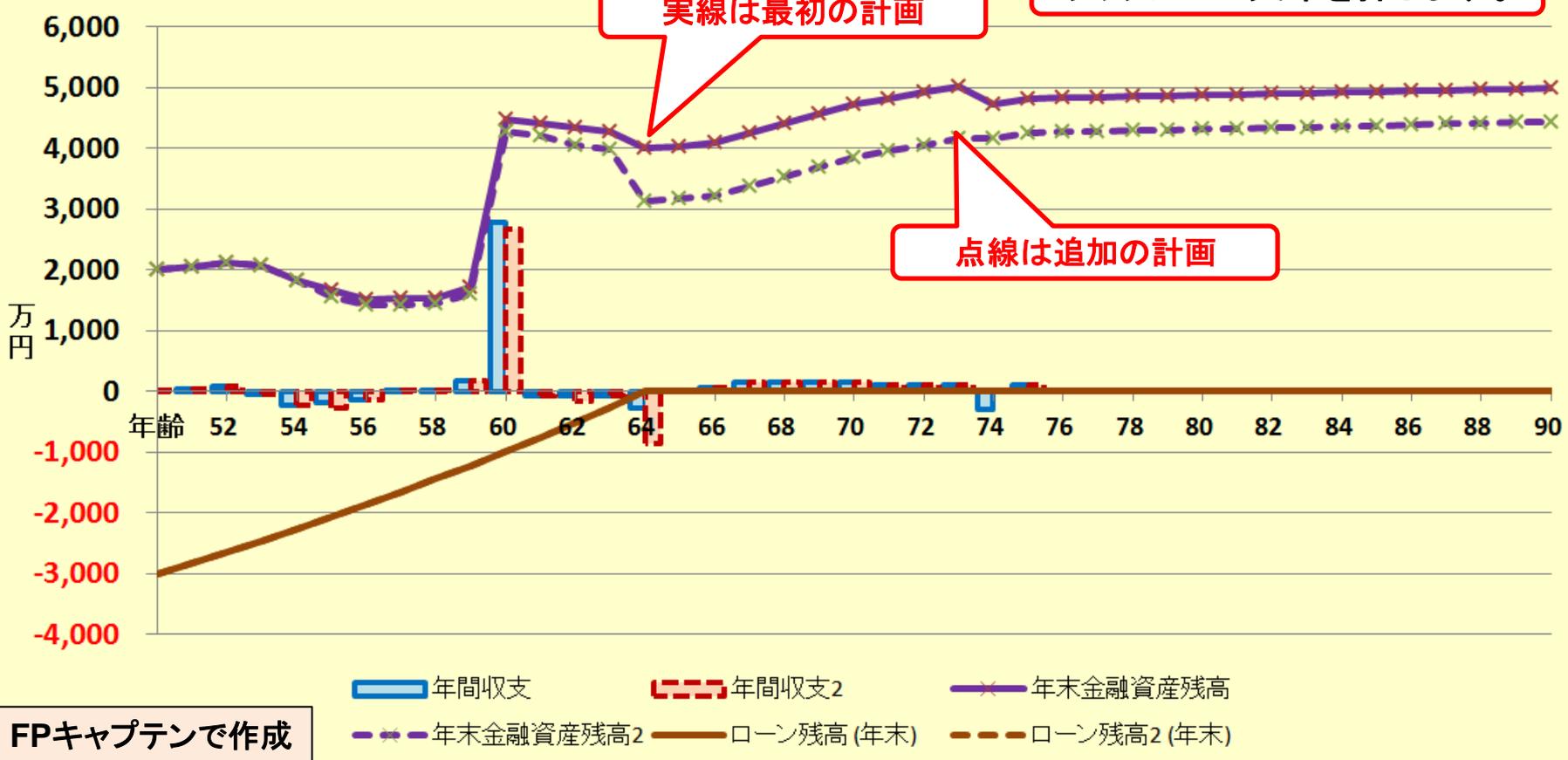
2015年7月1日

印刷

キャッシュの矢印を押します。

実線は最初の計画

点線は追加の計画



FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『収支比較』

右の下向き赤矢印を押しますとこの画面になります

次に進む⇒

『簡単』へ

『入力』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

印刷

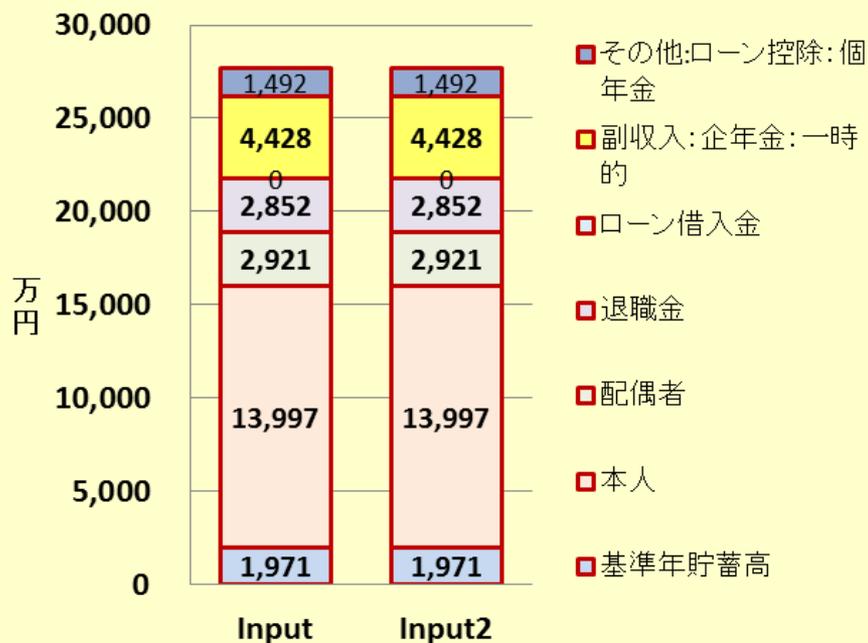
40年間の収支内訳

山田様

2015年7月1日

作成者 木村太郎

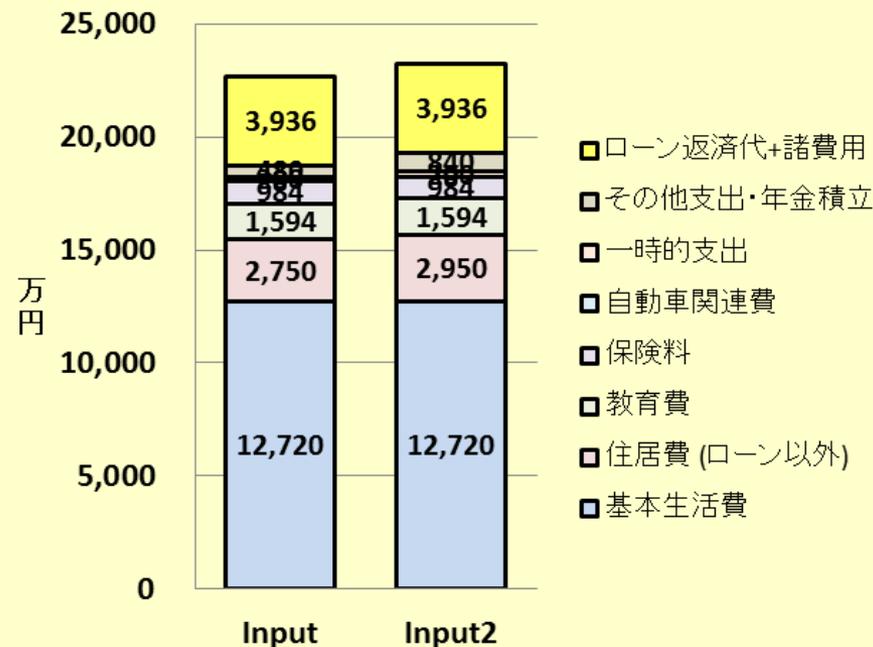
40年間の総可処分所得



現状(例1) 27,661

変更(例2) 27,661

40年間の総支出



現状(例1) 22,664

変更(例2) 23,224

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題3：『相続税』を確認します

注：FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

現状(例1)の修繕費を下記のように変えます

自宅修繕 購入年⇒	1998			
購入年後	10	20	30	40
費用:万円	150	300	150	600

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

相続税の状況を知りたい方

不動産を入力します

2015年度1月施行法令を適用

次ぐに進む

『入力』へ⇒

『相続』へ

② 必ず『住居形態』を選択して下さい

部分に入力されますとより正確な情報になります。

財産目録(本

当結果を相続税の
お客様の個別の相続

基準年

2014

相続人数

3

1

2

不動産(本人所有)

キャッシュフロー表非反映

固定資産の課税明細書(概算値計算)

単位:円

小規模宅地等の評価減(*注)

種類	住居形態	資産	種別	借地(家)権割合	持分×(割合)	課税地積(m ²)(注1)	床面積	価格(評価額)(円)(注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額(注3)	登記簿の持分又は課税標準額(注4)	時価修正	公示価格に換算(本人の持分)	変動率
自宅	2	土地	0	100%	100%	165.00		¥66,000,000	¥0	¥0	100%	¥94,285,714	3.000%
		家屋	2	100%	100%	145.00		¥11,000,000			100%	¥11,000,000	-9.000%
貸家(地)	1	土地	1	21%	100%	1,250.50		¥151,042,404	¥251,737,343	¥1,097,211	100%	¥742,969	2.000%
		家屋	0	30%	100%	66.75		¥7,408,916		¥7,408,916	100%	¥5,186,241	-5.000%
貸家(地)		土地		21%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
		家屋									100%	¥0	
別荘(他)		土地		30%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
		家屋		100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	

③ 固定資産是課税明細書を使用して不動産の情報を
入力します。通常「肌色」部分のみでお願いします。

注: 動産も同じ要領で入力します

① 『資産』シート・タブを押してください

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のおお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

他の情報を入力します

保険・退職金の場合です。他の情報も同様に入力します

死亡保険金・解約返戻金(本人契約分)

単位: 円

キャッシュフロー表

種類	名称	契約額	保険料負担者区分	被保険者・区分	保険金受取人区分	死亡保険金	解約返戻金	本人持分
								100%
								100%
								100%
								100%
								100%
								100%
1	入力シート現状(例1)の生命保険金を反映		9	9	8	¥40,000,000	¥23,000,000	100%

② 必ず適切な『番号』を選択して下さい

③ 詳細情報を入力します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します 一般的には保険契約に基づきます

死亡退職金・弔慰金(予定: 本人受取分) キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	退職金・弔慰金	弔慰金非課税限度額	変動率

③” 詳細情報を入力します

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

③’ 新しい版の場合、左の『入力シートの・・・』を選択します。この選択肢が無い場合には『相続』シートの資産の相続税のバランスシート内のキャッシュフロー金融資産に「1or2」を入れます。『入力』シートの保険を反映します。旧版の場合はこのようにご自分で入力します

②” 必ず適切な『番号』を選択して下さい

① 下へスクロールして項目を探し入力します

④ 入力完了しましたら、更に下にスクロールして他の資産を入力します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

相続時精算課税制度と贈与の入力



相続時精算課税制度(本人贈与分)

対象年齢の子供を記載願います。(年齢確認をしていません)

順番	区分	受贈者	贈与年	贈与財産額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

贈与額は資産から自動的に削除しません。

並替後情報保管 贈与税表示

必ず適切な『番号』を選択して下さい

贈与(本人贈与分)

贈与額は資産から自動的に削除し

順番	区分	受贈者	贈与年	贈与財産額	参考:贈与税額	入力:贈与税額	贈与税名	非課税額
1	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
2	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
3	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
4	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
5	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
6	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
7	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
8	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
9	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
10	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
11	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
12	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
13	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
14	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0
15	0			¥0	¥0	¥0	0	¥0

並替後情報保管 贈与税表示

登録 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

相続時精算課税制度と贈与の結果

相続時精算課税、贈与、生前贈与などの額が表示されます

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

参考資料	相続税計算年(西暦)	2038	配偶者	子1	子2	子3	子4	子5	合計
相続時精算課税制度	贈与額合計(含む非課税)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	贈与税合計		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
生前贈与対象期間 *	贈与額合計(除<非課税分)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	贈与税合計: (注意*)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
上記以前の期間 *	贈与額合計(除<非課税分)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	贈与税合計: (注意*)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

注: 贈与税は、平成27年(西暦2015)以降対応の20歳以上の直系尊属で計算しています。

次ぐに進む 『入力』へ ⇒ ← 『相続』へ →

注: マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

登録 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 所得 所得2 資産 相続



相続シートタブを押して相続額を確認します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

相続人の確認

④ 基準年の年齢がを確認します

③ 子・孫または兄弟姉妹の選択

② 相続税を計算する年(西暦)を入れます

本人の資産の状況による相続税

です。

でも使用

Excel 2007 以上に対応
2015 年度1 月施行法令を適用
肌色部分に出来る限りの入力

ight © 2014 http://webstage21.com All Right
次ぐに進む 『入力』へ →

『資産』
正確な情報になります。

相続税の状況

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また、
の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれる

でない方が特定のお客様
れがあります。

贈与額
時精算課税制度を含む) は資産から自動的に削除していません。

下記の結果を相続税として申告出来ませ

- ・本ソフトは、子供(養子を含む)五人まで対応し、兄弟姉妹も五人まで対応します。また、半血兄弟姉妹は
- ・本ソフトは、実子がいる場合の普通養子は一人まで対応、実子がいけない場合の普通養子は二人まで対応

相続情報

配偶者以外の相続人 兄弟姉妹甥姪だけの場合は『1』⇒
(子・孫・両親・祖父・祖母がいない場合)

基準年・年末年齢	本人(本人)	配偶者 ↓	子(1) ↓	子(2) ↓	子(3) ↓	子(4) ↓	子(5) ↓
基準年 2014	自動 50	49	16	14	-1	-1	-1
	入力 50	49	16	14			
相続人年齢		孫 ⇒ 孫 ⇒ 孫 ⇒ 孫 ⇒ 孫 ⇒					
小規模宅地等の特例適用者 =	1		1	1	1	1	1

年齢を修正・追記する場合は上記の表の『肌色部分』にお願いします。実存しない場合『-1』又は『-888』と表示することがあります。

一次相続人数	配偶者	子供(含代襲相続)	小規模宅地適用	父母	兄弟姉妹(含代襲)
3	1	2	2	0	0

⑤ 孫の年齢を入力
ます (任意)

⑥ 右へスクロールして追加情
報の入力が可能です (任意)

年齢の入れ方

- ・存在しない場合は削除(何も記入しない)または『-888』
- ・死亡者は『777』と記入
- ・10年後に出生する場合は、『-10』のようにマイナスを付けて記入

① 『相続』シートを開きます

⑦ 下へスクロールして他の資産を入力します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

相続税のバランスシート確認

キャッシュフローの情報を使用する場合は、キャッシュフローの番号『1 or 2』を入力します。

本人の相続財産

本人の資産

単位: 円

資産(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産			¥98,104,809
不動産*注1:			
不動産	¥109,483,004	¥81,458,024	¥28,024,980
動産	¥27,216,704	¥27,216,704	
資産に計上の現金・預貯金	¥0	¥0	
その他の金融資産と解約返戻金	¥0	¥0	
キャッシュフロー金融資産*注2	2	¥42,863,125	¥42,863,125
みなし相続財産			¥25,000,000
死亡保険金(受取人固有の財産)	1	¥40,000,000	¥15,000,000
死亡退職金		¥0	¥0
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)		¥0	¥0
相続時精算課税適用財産額		¥0	¥0
3年以内の生前贈与加算額		¥0	¥0
資産合計		課税価格	¥123,104,809

控除額: 自宅 ¥81,095,754
控除額: 貸家 ¥362,270

注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。

入力シートの現状(例1)の生命保険金を加算

注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署にお尋ねください

注3: キャッシュフロー金融資産は近似計算をした概算値です

注2: 相続時の控除額配分は、課税受取総額の比率に従って行います。

* 注: 贈与年を年始、相続年を相続開始3年以内の判断が

相続財産です

単位: 円

本人の負債

負債額(於計算年)	負債額
ローン残高(キャッシュフロー上と資産の合計)*注3	¥988
資産に計上のその他負債/費用	¥0
資産に計上の葬儀費用	¥0
負債合計	¥988

注3: キャッシュフロー上のローン残高は資産の欄と連動しています

相続財産	金額
相続財産	¥219,561,845
基礎控除額	¥48,000,000
人的控除限度額	¥48,000,000

FPキャプテンで作成

	総相続額	控除額	課税遺産額	相続税総額
相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算	¥138,103,821	¥63,000,000	¥75,103,000	
分割財産 (除く: 死亡保険金と生前贈与加算)	¥179,561,845	配偶者の税額軽減前の相続税の総額⇒		¥10,143,000

『入力』欄で修正しない場合の相続人の年齢と数は『例1(キャッシュフロー-1)』を使用します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

各人の相続税

②各人の配分率を変える場合はこの行に入力。何も入れない時は法定相続で配分

2015年度1月施行法令を適用

相続税計算(概算)		相続する子供の人数にあわせて(1)~(5)の順に配分率を入れる					
相続人	配偶者	子(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫	
配分率(未入力=法定): 子供のみ適用	自動計算						
相続年 2024 相続時年齢	59	26	24				
法定相続分(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
新配分率(%除く:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
受取総額(相続額他 下記内訳参照*)	¥129,780,923	¥44,890,461	¥44,890,461	¥0	¥0	¥0	
相続税額(軽減・控除前注*)	¥5,691,314	¥2,225,855	¥2,225,855	¥0	¥0	¥0	
未成年者控除(人*年数)	0	0	0	0	0	0	
未成年者控除額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
完了納付額 相続時精算課税	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
納付すべき相続税	¥0	¥2,225,800	¥2,225,800	¥0	¥0	¥0	
額 相続額(代襲:孫当り)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
税 今回相続税(代襲:孫平均)		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
*内訳							
相続額(財産)	受取総額	¥89,780,923	¥44,890,461	¥44,890,461	¥0	¥0	
死亡保険金	受取総額	¥40,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0	
生前贈与(加算)	除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
参考	(相続時精算課税) 受取総額		¥0	¥0	¥0	¥0	

①相続額概算、相続税概算などが参考として表示されます

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

注 当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。これらの値はあくまでも概算です。特に土地を固定資産税評価額で代用した場合は修正が必要となります。税額計算は税務署並びに税理士にお問い合わせください。寄付金、障害者控除などの未対応部分に関してはココをクリックして利用規約を確認下さい。配偶者と子供の両方がいない場合は、税務署などにお問い合わせください。*1 配偶者税額軽減前と未成年者控除前の額法定相続で分割した場合です。キャッシュフローと連携した場合の相続人の数は『例1(キャッシュフロー-1)』を使用します。配偶者の税額軽減を適用する場合は、最大限適用した場合です。配偶者の税額軽減後(1) ⇒ 1

FPキャプテンで作成

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題4： 提案書作成

- リタイアメント後の生活に関して
- 相続対策は必要か

目次の確認

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

目次	1
1 始めに	2
2 山田家のプロフィール	
① 家族構成	3
② 昨年の収入と支出	3
③ 金融資産	4
④ 個人積立年金・個人積立保険	5
⑤ 生命保険	5
⑥ 年金	5
⑦ バランスシート	6
3 プラン作成にあたってのご希望	
① 山田家のライフイベント表	7
② 山田家の希望	8
③ 山田家のファイナンシャル・ゴール	8
4 今後の収入・支出の状況と問題点	
① 山田家のキャッシュフロー表(現状)	9
② キャッシュフロー表上の問題点	10
5 FPの提案内容	11
6 提案の効果	12
7 終わりに	13

印刷 

注: 番号は省略または他の印等に置き換えら
初期設定ではページは下の内容とリンク

図形挿入領域
N39~R62

前へ 

次へ 

『始めに』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

1 始めに



住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

2

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の
Excelの左上の「ファイル」を
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enterキーを押した後にセ
「方向」でご自分に合った方

前へ

次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形3』を開きます

右側の右向き緑矢印を押すか、右へスクロールします。

雛形3

▶ 雛形3を上書きします

◀ 始めにへ戻る

30歳代、住宅購入と教育資金

この度は神奈川県FP協同組合にライフプランの作成依頼をいただきまして誠に感謝致します。

山田様におかれましては、2人のお子様にも恵まれ、幸せな日々を過ごされていらっしゃるものと存じます。今回、人生の上で大きな買物の一つでもあるマイホーム購入をはじめ、お子様の教育をも充実させたいという山田様ご夫婦の深い念を感じ得ずにはられません。

これらの思いを少しでも現実の形に近づけるべく、私たちFP一同微力ながら出来る限りのご協力をいたしたいと思っております。

山田様のこれからの将来が輝くものとなるよう、諸案を作成いたしましたのでぜひ前向きに捉えられて、実現して頂きたいと心よりお祈り申し上げます。

平成27年10月31日

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形3』をコピーします

1 始めに

この度は神奈川県FP協同組合... 依頼をいただきまして誠に感謝致します。

山田様におかれましては、2人... 幸せな日々を過ごされていらっしゃるものと存じます。

今回、人生の上で大きな買物の... 購入をはじめ、お子様の教育をも充実させたいという

山田様ご夫婦の深い念を感じ... をご参照ください。

これらの思いを少しでも現実の形に近づけるべく、私たちFP一同微力ながら出来る限りのご協力を
いたしたいと思ひます。

山田様のこれからの将来が輝くものとなるよう、諸案を作成いたしましたのでぜひ前向きに捉えられて、
実現して頂きたいと心よりお祈り申し上げます。

平成27年10月31日

Microsoft Excel

雛形3を提案書にコピーしました

OK

① 押す

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

2

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい

- ご挨拶
- プラン作成に当たって
前提条件
- ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形3』が『始めに』にコピーされました

1 始めに

この度は神奈川県FP協同組合にライフプランの作成依頼をいただきまして誠に感謝致します。

山田様におかれましては、2人のお子様にも恵まれ、幸せな日々を過ごされていらっしゃるものと存じます。今回、人生の上で大きな買物の一つでもあるマイホーム購入をはじめ、お子様の教育をも充実させたいという山田様ご夫婦の深い念を感じ得ずにはられません。

これらの思いを少しでも現実の形に近づけるべく、私たちFP一同微力ながら出来る限りのご協力をいたしたいと思っております。

山田様のこれからの将来が輝くものとなるよう、諸案を作成いたしましたのでぜひ前向きに捉えられて、実現して頂きたいと心よりお祈り申し上げます。

平成27年10月31日

FPキャプテンで作成

住所: 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル7階

氏名: 木村太郎

署名:

電話: 045-315-0121

E-mail: info@fp-kanagawa.com

2

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『プロフィール』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

2 山田家のプロフィール

① 家族構成

家族情報	名前	年齢 年末	生年月日
本人	達也様	50	1964年
配偶者	奈々様	49	1965年
第一子	佐奈様	16	1998年
第二子	大空様	14	2000年
第三子			
子(父)			
子(母)			

② 昨年の収入と支出

単位:万円

収入	税込年収	退職金	副収入	年金
本人	875	2,955	108	221
配偶者	100	0	0	78

単位:万円

支出	額
基本生活費	361
住居費(除ローン)	50
教育費	84
自動車関連費	0
一時的支出・年金積立	60
ローン返済代+諸経費	262
その他	

印刷 



図形挿入領域
N106~R127

前へ 

次へ 

3

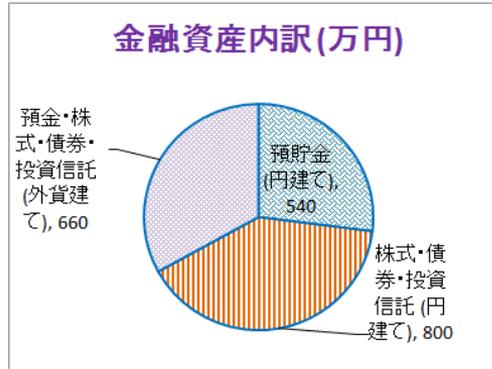
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『金融資産』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金 (円建て)				前年末残高	万円
Nb	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	BB支店	3451234	220	
2	CC銀行	DD支店	4561234	320	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				540	



株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額	
1	EE証券	FF支店	5671234	株式	100	350	
2	GG証券	HH支店	6781234	JJ債券	200	450	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						800	

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)								前年末残高	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額	
1	KK銀行	LL支店	7891234	株式	米ドル	55,000	¥120.0	660	
2								0	
3								0	
4								0	
5								0	
6								0	
7								0	
8								0	
小計 (円換算 = 万円)								660	

FPキャプテンで作成

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 2,000 万円

左記の額を入力と

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 2,000 万円

差: 0

前へ

次へ

使途不明金は基準年の収支 [基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計] が、預金の増額 [基準年末預金残高 - 前々年末預金残高] に反映されていない額を計算します。

『積立年金・生命保険など』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

④ 個人積立年金・個人積立保険

名称	積立・残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	基準年残高	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1		30	1.200%	20	452	51	9	1.000%	10	1.000%
保険・年金2		42	0.800%	40	330	60	5	0.800%	10	0.800%
保険・年金3			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%

⑤ 生命保険

		生保 #1	生保 #2	生保 #3	生保 #4
主中保 険 (被保険 者 一人)	契約開始年	1999	2029		
	契約完了年	2028	2054		
	保険金額	4000	1500		
	変動率				

⑥ 年金

リタイア	退職金関連			公的年金関連		終身収入 65歳時額	企業年金関連			
	受給年	取得率*1	又は金額	受給年	65歳時額		年金額	開始年	終了年	特退健保
本人	60	3.15	0	65	221	0	0	65	111	0
配偶者	60	3.15	0	65	78	0	0	65	111	0

*1 注:退職金は前年年収の%表示

注:可処分所得による入力

印刷 



前へ 

次へ 

FPキャプテンで作成

『バランシート』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

⑦ バランシート

単位:万円

個人バランシート		負債(万円)	
資産(万円)		負債(万円)	
預貯金(円建て)	540	ローン	2,997
株式・債券・投資信託(円建て)	800	その他負債	
預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)外貨	660	借金	
保険(解約返戻金)	2,300		
不動産:自宅	10,529		
その他不動産	593	合計	2,997
宝石・貴金属	1,000	純資産(万円)	14,674
その他動産	1,250		
合計	17,671	合計	17,671

①ローンの選択をします

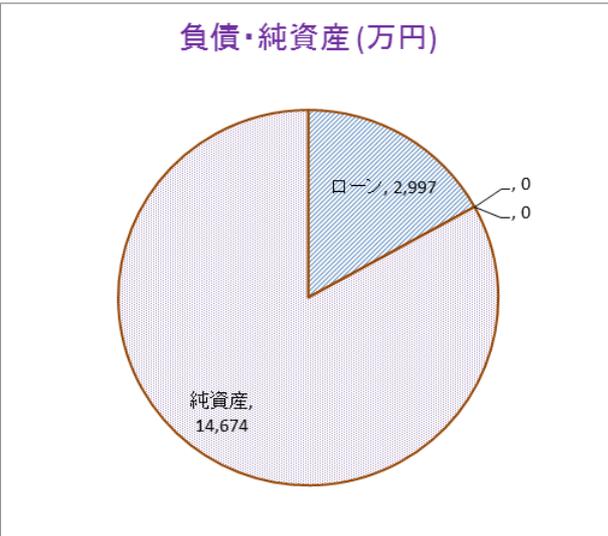
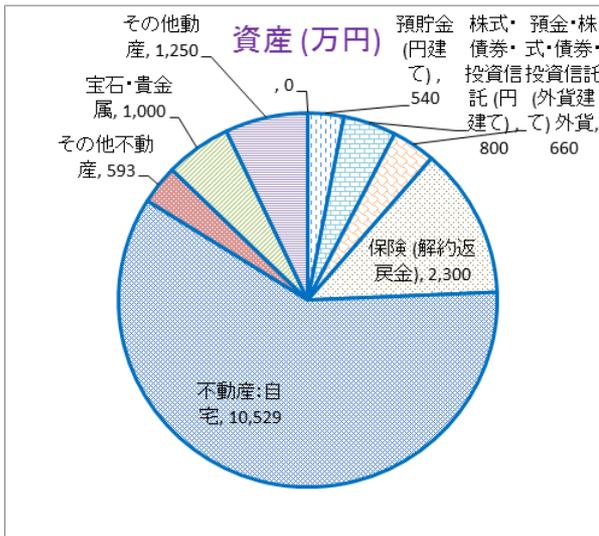
印刷

将来のバランシートの計算画面に移ります

資産シートデータを初期値とします

ローン キャッシュフローからコピー 単位:万円

ローン	ローン合計	基準年	⇒	10年後
10年後	西暦	2014		2024
ローン選択	本人年齢	50		60
	ローン計 現状(例1)	2,997		988
	ローン計 変更(例2)	2,997		988



個人バランシート 単位:万円

	基準年	平均変動率	10年後
・保険(解約返戻金)	2,300	0.000%	2,300
・不動産:自宅	10,529	1.746%	12,519
・その他不動産	593	-4.123%	389
・宝石・貴金属	1,000	0.950%	1,099
・その他動産	1,250	3.520%	1,767
・	0	0.000%	0

は『資産シートタブ』の情報を反映します

前へ

次へ

FPキャプテンで作成

6

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ライフイベント』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 3 プラン作成にあたってのご希望
 ① 山田家のライフイベント表

ご家族のライフイベント							予算
西暦	本人(年齢)	達也様	奈々様	佐奈様	大空様	第三子	夢
2014	50			高校入学			
2015	51						
2016	52				高校入学		
2017	53			文系 入学			
2018	54						
2019	55				文系 入学		家族旅行
2020	56						
2021	57						
2022	58						
2023	59						
2024	60	退職					夫婦クルーズ
2025	61						
2026	62						海外旅行
2027	63						
2028	64						海外旅行
2029	65						自宅大修繕
2030	66						
2031	67						
2032	68						
2033	69						
2034	70						
2035	71						
2036	72						
2037	73						
2038	74						
2039	75						
2040	76						
2041	77						
2042	78						
2043	79						
2044	80						

追加項目がある時は入力します

印刷



前へ



次へ



この区間は西暦と本人年齢を変更で

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

② 山田家の希望

- 1:二人のお子様はこれから高校、大学と進学するに当たりお子様の将来の希望がかなえられるように、各自の希望を聞きながら、大学の進学を考えたい。
- 2:大手企業に勤務していて、会社業績も順調で今の状況では60歳の定年まで勤務が可能です。勤務先には退職金規定があり、退職金を受け取ることが出来ます。また雇用延長制度を活用して65歳まで勤務する予定です。
- 3:自宅は35歳の時に5000万円の一軒家を購入しました。住宅ローンは3500万円を30年返済で借り入れ現在返済中です。
- 4:勤務中の若い時に海外赴任を経験し、その時に貯めた資金で貸マンションを購入し、順調に貸家収入を得ています。
- 5:奥様は長男(二子)が小学校に入ってから、以前の経験活かして長男(二子)が大学入学後、週三回、翻訳のアルバイトを行っています。今後とも、自分の為にも60歳まで継続する予定です。
- 6:将来の夢としては、
 - ・長男(二子)が大学入学後、家族旅行を計画しています。
 - ・退職後は2年に一度くらい夫婦で海外旅行をしたいと思っています。
 - ・また、自宅が築30年になる64歳時に、大改築して快適なシニアライフを送りたいと考えています。

記入します



③ 山田家のファイナンシャル・ゴール

- 1:退職後、通常の生活が出来るようにしたい
- 2:将来の夢をかなえた場合の資産状況を知りたい
- 3:50台に資産運用をして、金融資産を増やしたい
- 4:仮に60歳で相続が発生した場合の相続税の概算を知りたい

記入します

印刷



前へ

次へ

『FPの提案内容』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

5 FPの提案内容

山田様のキャッシュフローは健全であります。
不動産と動産の資産が多く、相続になった場合、不動産や動産は分割が出来ないため、生前に最善の方法を考えておくことがよいと思います。一つの方法としては、生命保険などを活用した代償分割があります。また、お子様には相続税の負担が発生すると思いますので、その資金も併せて検討するのがよいでしょう。円滑な遺産分割の為に、エンディングノートと遺言書の作成を考えられることを提案します。専門知識を持ったFPなどにご相談される万全をきすのがよい方法だと思います。

記入します

FPキャプテンで作成

印刷

必要なものを印刷します

前へ

次へ

該当矢印を押すとそのグラフ
● このシートに戻るときは

- ➡ 【収入・支出・年間収支】・【
- ➡ 【ローン返済額グラフ】・【ロ
- ➡ 現状のキャッシュフロー表
- ➡ 提案(変更)のキャッシュフロ
- ➡ 40年間収支内訳比較
- ➡ ライフプラン診断書
- ➡ 資産・保険金・死亡退職金
- ➡ 相続額・相続税など

次へ

11

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

追加説明項目

保険金と氏名の入力方法

家族4名 小中高公立 自宅購入(固定金利)

① 保険の入力

入力シートを開き左右中央・上下中央にある以下の表に入力する

生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	30	30		
	契約終了年	55	99		
	保険金額	2,000	1,000		
	保険変動率				

保険金額

30歳～55歳 2000万円
30歳～99歳 1000万円

② 名前の入力

入力シートを開き上段左側と中央にある以下の表(青字)に入力する

詳細作成用	山田様	基準年	2014					
家族	達也	奈々	無しは-1歳	愛子	真紀	第三子	子(父)	子(母)

③ 作成日と作成者の入力

入力シートを開き上段右にある以下の表(黒字)に入力する

2015年7月1日	作成者:木村太郎
-----------	----------

図の矢印を押します。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

保険金と必要保障グラフを開きます

必要保障額

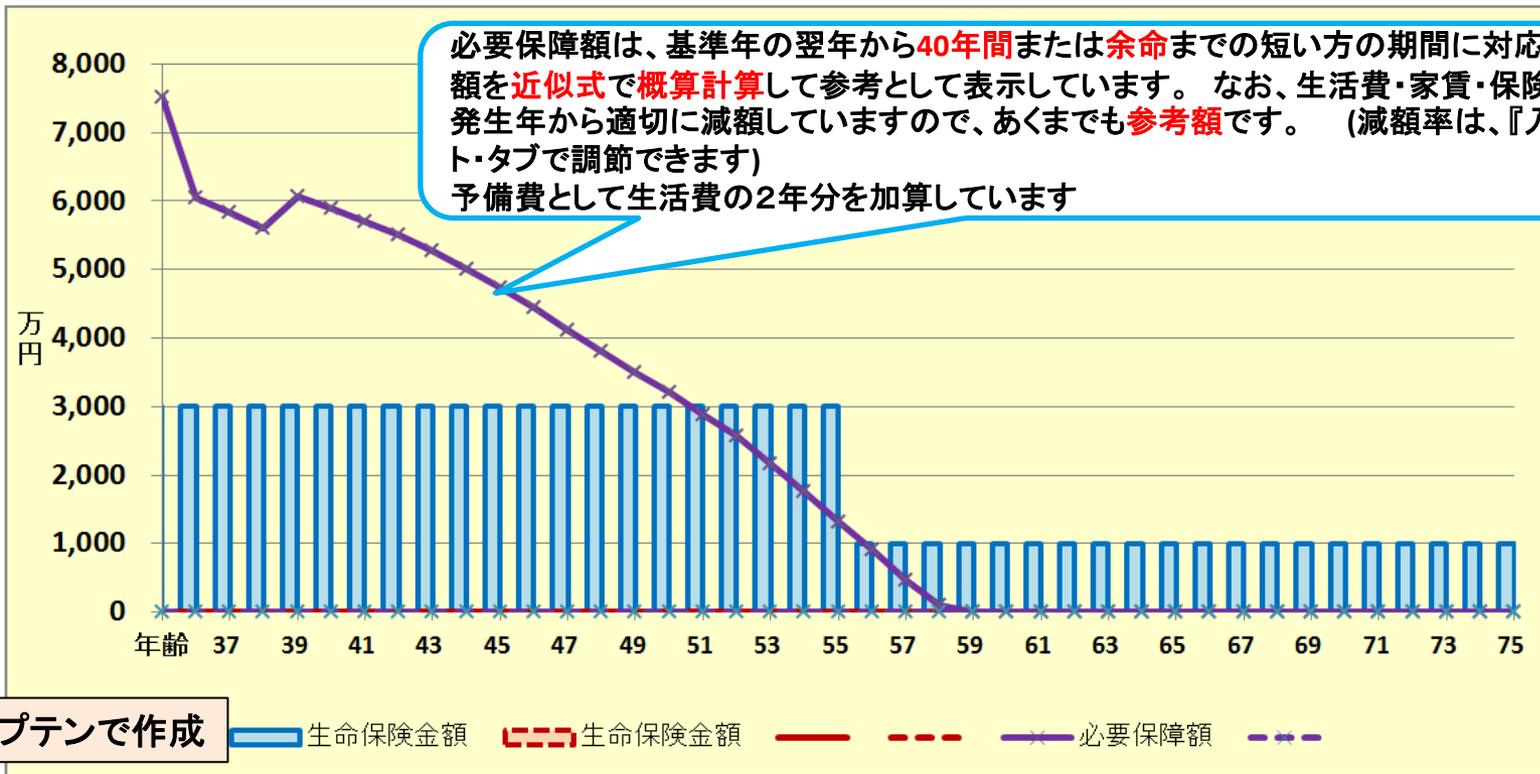
全てのローンは満額の団体信用生命保険、またはそれ相当の生命保険に満額加入とする。

作成者: 木村太郎

山田様

2015年7月1日

E



注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。
 必要保障額は、基準年の翌年から40年間または余命までの短い方の期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。(減額率は、『入力』シート・タブで調節できます)

表示 = 1	生命保険金	保険金余裕額	必要保障額	西暦 = 1
Input	1	0	1	2
Input2	0	0	0	

注: 『Input』は『現状(例1)』を、『Input2』は『変更(例2)』を表示します

FPキャプテンで作成

Input1 (現状・例1)を表示する場合、Input2(変更・例2)にゼロを入れます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。
 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

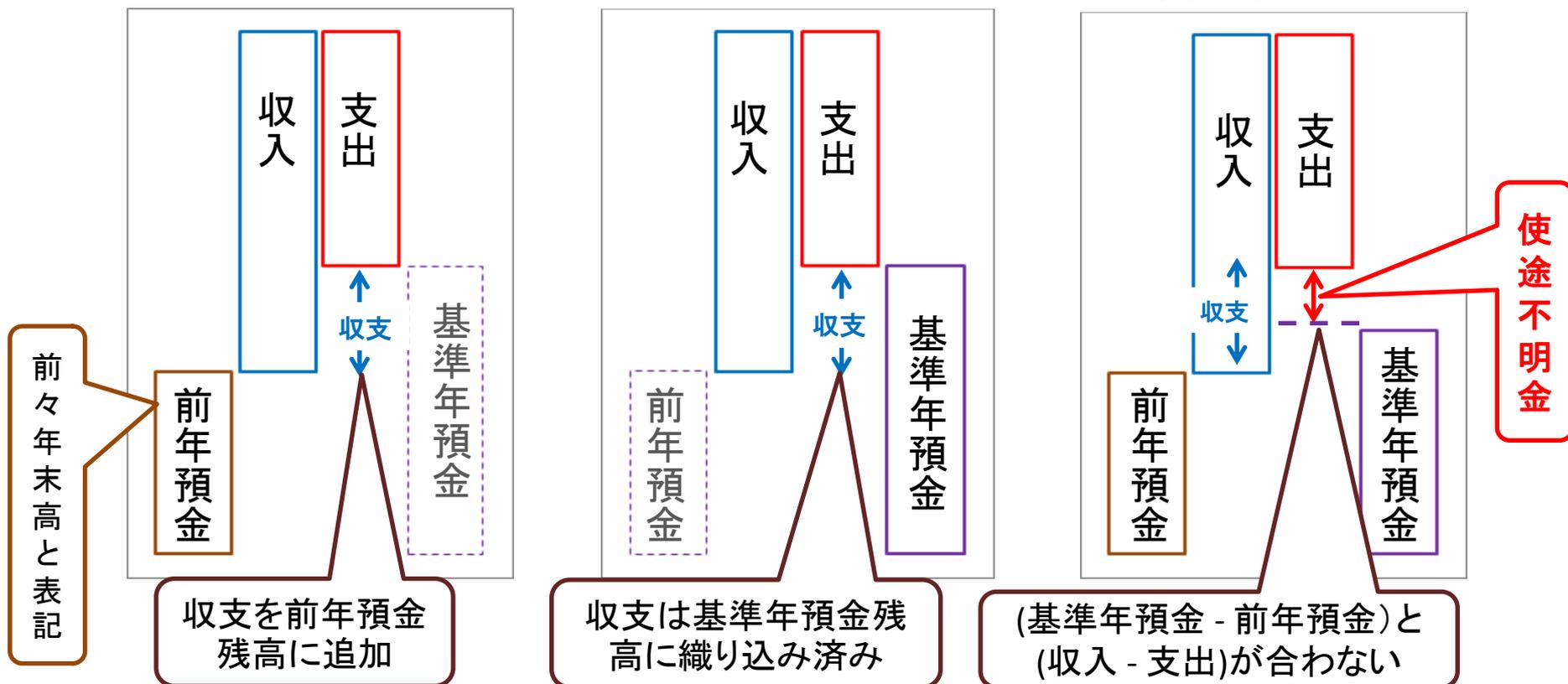
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ご清聴ありがとうございました』

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。